

最終報告書

我が国の医療の国際展開に資する 海外における保健医療分野 調査事業（アウトバウンド、インバウンド、復興支援）

アウトバウンド（メキシコ）

【メキシコにおける心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に対する 医療提供体制等の調査報告書】

株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部
NRI Consulting & Solutions India, Global Knowledge Center

2025年3月31日

NRI

Share the Next Values!



エグゼクティブサマリー（メキシコ）

エグゼクティブサマリー（課題面）

本調査において、メキシコでは、心血管疾患、糖尿病、腎臓疾患の高い死亡率が深刻な医療課題として浮き彫りになっていることを確認した。これらの疾患は、医療インフラの不足、不健康な生活習慣、医療従事者の不足が主な要因とされる。具体的には以下の課題が挙げられる。：

1. 医療インフラとアクセスの課題

- 救急搬送システムの不備により、いわゆるDoor-to-Balloon（D2B）時間が長い。特に地方では、病院までの移動に2～3時間かかるケースが多い。
- カテーテル検査室や心筋梗塞治療のための設備が不足しており、緊急対応が遅れる。
- 公立病院の予算不足により、医療機器や医薬品の導入が遅れている。

2. 医療従事者の不足と教育の課題

- 心臓内科医や糖尿病専門医などの専門医が不足しており、特に地方では医療従事者の知識や技術の格差が顕著である。
- 看護師や医師の研修機会が限られており、急性心疾患や糖尿病管理に必要なスキルが十分に普及していない。

3. 文化的・生活習慣の影響

- 高血圧や肥満の有病率が高く、特に成人の肥満率は世界的に見ても高水準である。
- 不健康な食習慣や運動不足が慢性疾患のリスクを増大させている。

エグゼクティブサマリー（メキシコ）

エグゼクティブサマリー（取り組み方向）

メキシコにおいて深刻な心血管疾患等に関する課題を解決するため、日本とメキシコの協力関係をもとに、以下の取り組みを実施することが重要であると考えられる。：

1. 医療インフラと技術の強化

- 日本の先進医療機器（例：心臓カテーテル、除細動器、診断モニター）の導入を促進し、現地の医療従事者向けのトレーニングプログラムを拡充する。
- メキシコの医療従事者を対象とした長期的な研修プログラムを官民連携で実施し、技術移転を進める。

2. 公衆衛生と予防医療の推進

- 健康的な食事や運動を促進する教育プログラムを展開し、肥満や糖尿病の予防に注力する。
- 日本の健康教育モデルを参考に、学校や地域社会での健康意識向上を図る。

3. 政策と制度の改善

- メキシコの医療制度改革を支援し、医療アクセスの向上と医療従事者へのインセンティブ付与を提案する。
- 同等性認定制度の運用改善を通じて、日本製医療機器や医薬品の迅速な市場参入を支援する。

4. 官民パートナーシップの活用

- 日本企業とメキシコ政府、医療機関との連携を強化し、循環器疾患や糖尿病の診断・治療における成功事例を共有する。
- メキシコをラテンアメリカ全体の医療トレーニング拠点として活用し、地域全体の医療水準向上に寄与する。

1 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ

2 医療インフラとアクセス

3 政策とプログラム

4 文化的要因

5 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ

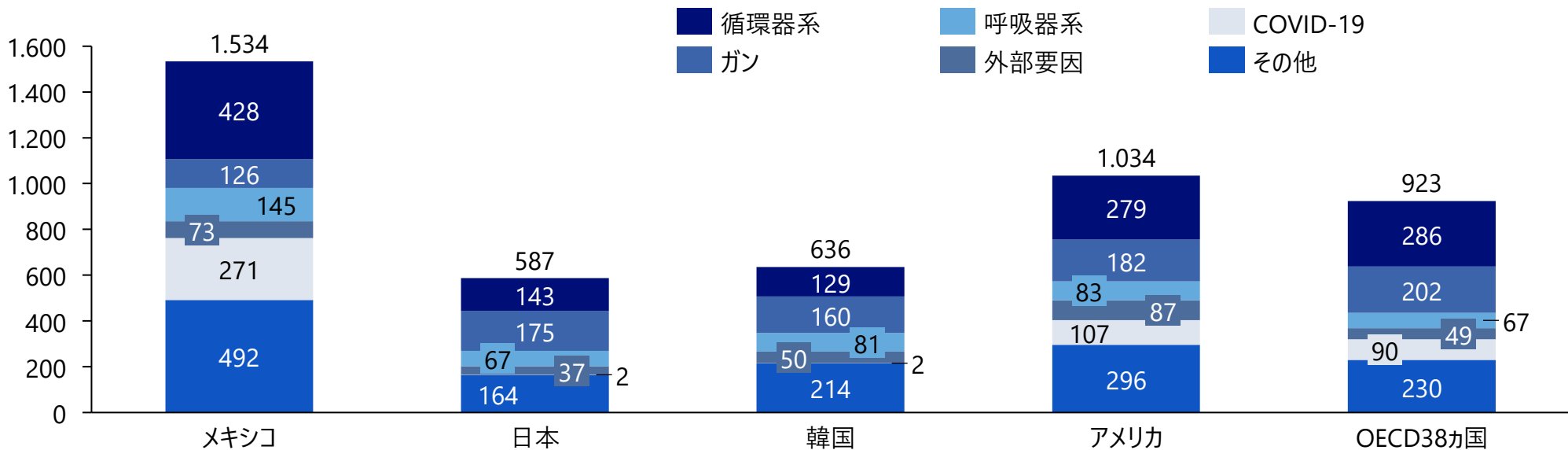
1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ 有病率及び死亡率

メキシコは他の国に比べて、心血管疾患、糖尿病、肝疾患、腎臓疾患等による循環器系疾患による死亡率が著しく高い

- 質の高い医療へのアクセスが限られていること、医師と患者の比率が低いといった医療インフラの不足が死亡率の高さにつながっている可能性がある。
- また、メキシコにおける不健康な食習慣と座りがちなライフスタイルが肥満と高血圧の高い割合をもたらし、こちらも循環器系の疾患による死亡率の高さにつながっている可能性がある。

主要原因別死亡率の比較（2021年）

人口10万人あたり死亡率



注：外部死因には事故、自殺、殺人、その他の原因が含まれる

出典 OECD保健統計2023

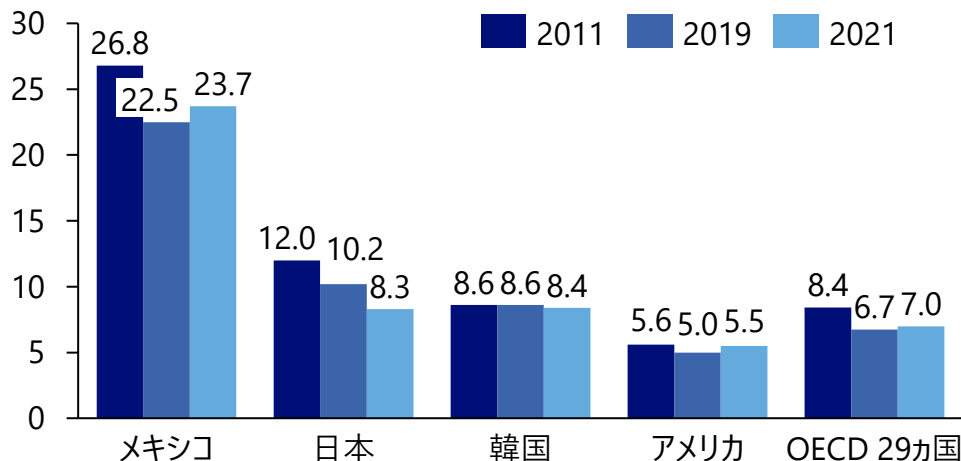
1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ 有病率及び死亡率

メキシコでは入院後の心筋梗塞及び脳卒中が他国と比べて著しく高い。救急搬送の遅れによる病状の悪化や、専門的な治療の不足が背景にあると推察される

- 脳卒中や急性心筋梗塞では、迅速な診断やタイムリーな治療が重要であるなか、こうした面からの医療インフラの不足が死亡率の高さにつながっていると考えられる。
- 実際、メキシコの病院における救急外来は待ち時間が長く、救急車サービスも需要が高いため対応が遅れるケースが少なくない模様。

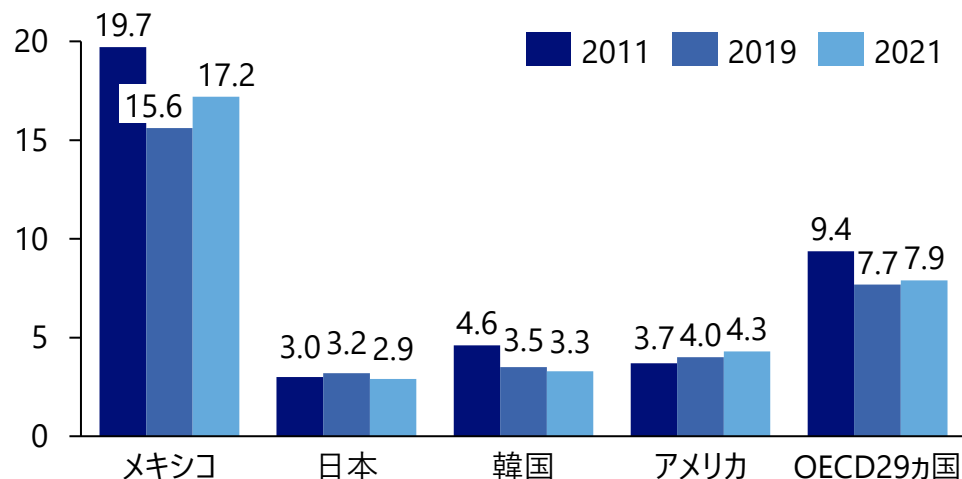
急性心筋梗塞による入院後30日間の死亡率 (2011-2021)

45歳以上の入院患者100人当たり



虚血性脳卒中による入院後30日間の死亡率 (2011-2021年)

45歳以上の入院患者100人当たり



1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ 有病率及び死亡率

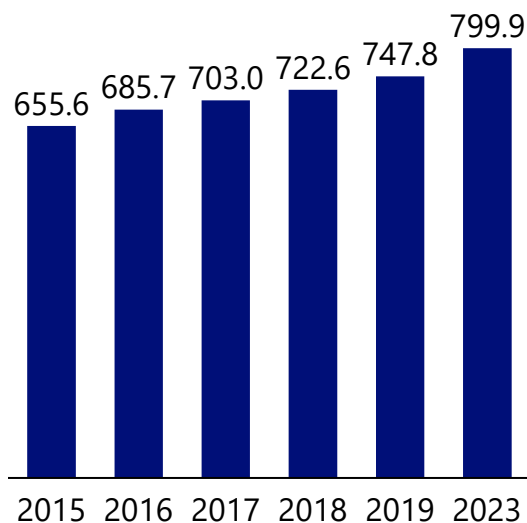
メキシコでは、非感染性疾患により、コロナに関わらず死亡者数が一貫して増加傾向にある

- メキシコにおいて、コロナ収束以降の死亡者数は、コロナ前と比べて大きく増加している。
- これは、メキシコの死亡要因が、非感染性疾患による部分が半数であるため、パンデミックの影響如何に関わらず、非感染性疾患による死亡者数が増加し続けているためだと考えられる。

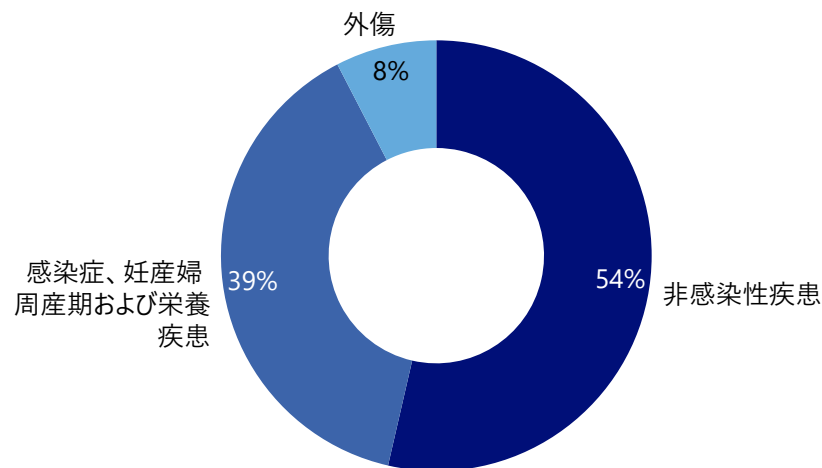
メキシコにおける死亡者数の推移

単位：千人

死亡者数は全体的に
増加傾向にある



大まかな原因別死亡シェア（2021年）



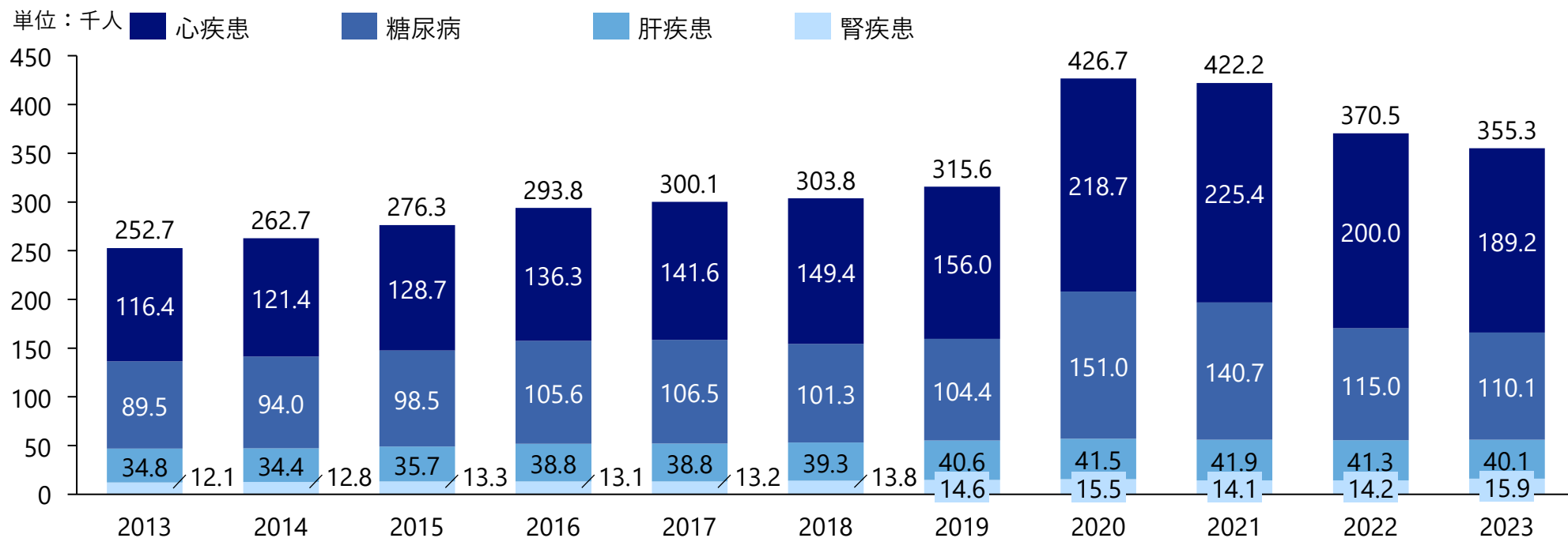
- 非感染性疾患：虚血性心疾患、糖尿病、腎臓病、脳卒中、肝硬変、慢性閉塞性肺疾患、高血圧性心疾患。
- 外傷：対人暴力と交通事故

1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ 有病率及び死亡率

メキシコにおける主要な非感染性疾患による死亡要因は、心疾患、糖尿病、肝疾患、腎疾患であるが、これらの疾患による死亡者は過去10年以上に渡って増加傾向にある

- コロナ期間中にこれらの疾患による死亡者数が増加しているが、終息後においても、これら非感染症疾患によって、コロナ前よりも高い死亡者数が確認される。

主要死因別総死亡数の推移（2013～2023年）



1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ 患者の年齢層や性別

メキシコの主要な死亡原因である心臓病による死亡は、年齢層別に確認すると、中高年・高齢者層、特に男性の死亡率の高さが影響を与えている。糖尿病は中高年以上の男女ともに死亡者数が多い

- 心臓病については、特に男性が死亡者数が多い。
- 一方、糖尿病については45歳～64歳の層では男性の死亡者数が多いが、65歳以降では女性がより多い。

心臓病による死亡者数（2021-2023年）

Age Group	2021			2022			2023		
	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman
15 to 24	1074	739	335	905	601	304	1,040	711	329
25 to 34	2,930	2,156	774	2,670	1,951	719	2,719	1,996	723
35 to 44	6,467	4,597	1,870	5,493	3,935	1,558	5,487	3,966	1,521
45 to 64	43,148	28,272	14,876	35,487	23,621	11,866	35,326	23,727	11,599
65 and older	1,71,033	86,964	84,069	1,54,657	76,074	78,583	1,43,745	69,428	74,317

糖尿病による死亡者数（2021-2023年）

Age Group	2021			2022			2023		
	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman
15 to 24	346	178	168	290	144	146	245	117	128
25 to 34	1,352	792	560	1,037	608	429	1,016	602	414
35 to 44	4,962	2,910	2,052	3,829	2,232	1,597	3,591	2,179	1,412
45 to 64	47,408	26,414	20,994	36,296	20,157	16,134	35,203	19,569	15,634
65 and older	86,591	40,997	45,592	73,494	33,991	39,494	69,921	31,848	38,072

年齢階級別
死亡者数

1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ 患者の年齢層や性別

同様に、主要死亡原因である肝疾患による死亡は、年齢層別に確認すると、中高年・高齢者層、特に男性の死亡率の高さが影響を与えている。

- 腎疾患については、肝疾患ほどの著しい特徴ではないものの、中高年の男性での死亡者数が多い。

肝疾患による死亡者数（2021-2023年）

Age Group	2021			2022			2023		
	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman
15 to 24	226	166	60	237	174	63	253	187	66
25 to 34	1,374	1,206	168	1,464	1,266	198	1,450	1,279	171
35 to 44	4,547	3,972	575	4,487	3,949	538	4,255	3,696	559
45 to 64	19,087	14,914	4,173	19,008	14,868	4,140	18,266	14,234	4,032
65 and older	16,341	10,050	6,291	15,788	9,666	6,122	15,495	9,378	6,116

腎臓病による死亡者数（2021-2023年）

Age Group	2021			2022			2023		
	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman	Total	Man	Woman
15 to 24	340	213	127	291	170	121	295	166	129
25 to 34	849	552	297	803	527	276	838	536	302
35 to 44	875	500	375	796	447	349	995	616	379
45 to 64	3,600	2,112	1,488	3,795	2,231	1,564	4,663	2,673	1,990
65 and older	8,336	4,529	3,807	8,363	4,424	3,939	9,012	4,808	4,204

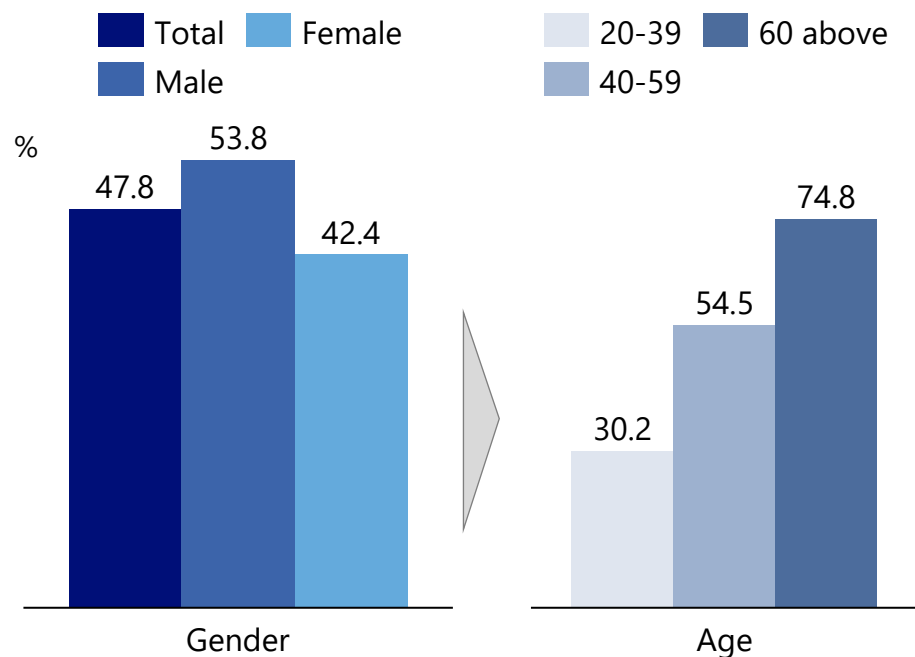
年齢階級別
死亡者数

1. 心血管疾患及び糖尿病・腎臓疾患に関する統計データ リスクファクターの保有率

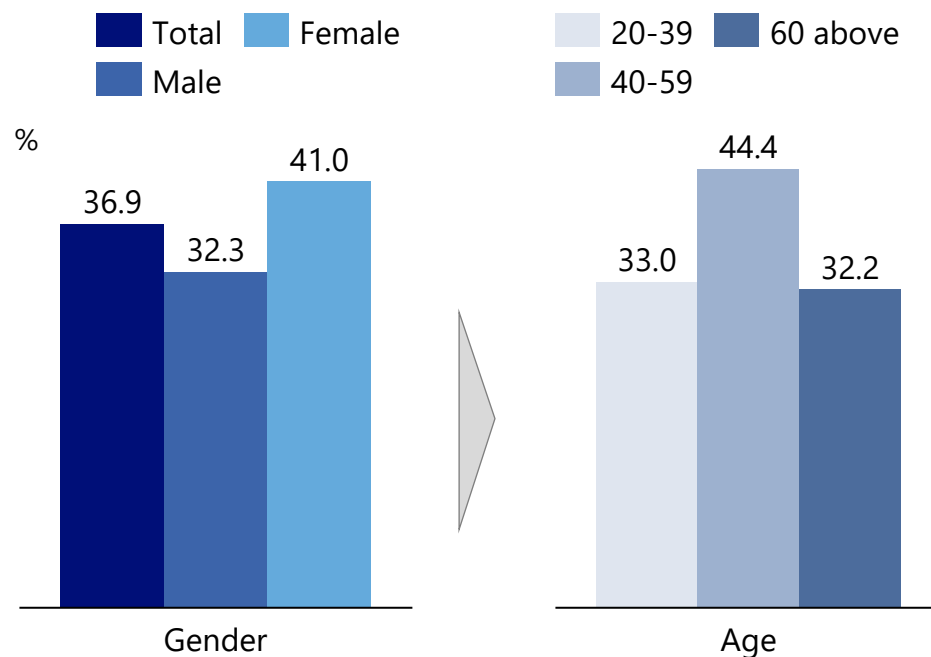
高い循環器系の疾患による死亡は、リスクファクターとしては、主に高血圧と肥満の高さに起因するものと考えられる

- メキシコでは、成人の半数近くが高血圧である。男女別では男性の割合がより高い。
- メキシコの肥満率は世界的にも高い水準にある。特に女性において4割が肥満の状態にあり、これは男性よりも高い。
- 年齢層別では、高血圧は中高年層及び高齢者層、肥満は中高年層で高い。

20歳以上の成人における高血圧率（2022年）



20歳以上の成人における肥満率（2022年）



注：8,333人のサンプルを調査した。高血圧については、年齢層を統一するために平均をとっている。

出典：2022年国民健康・栄養調査（ENSANUT）

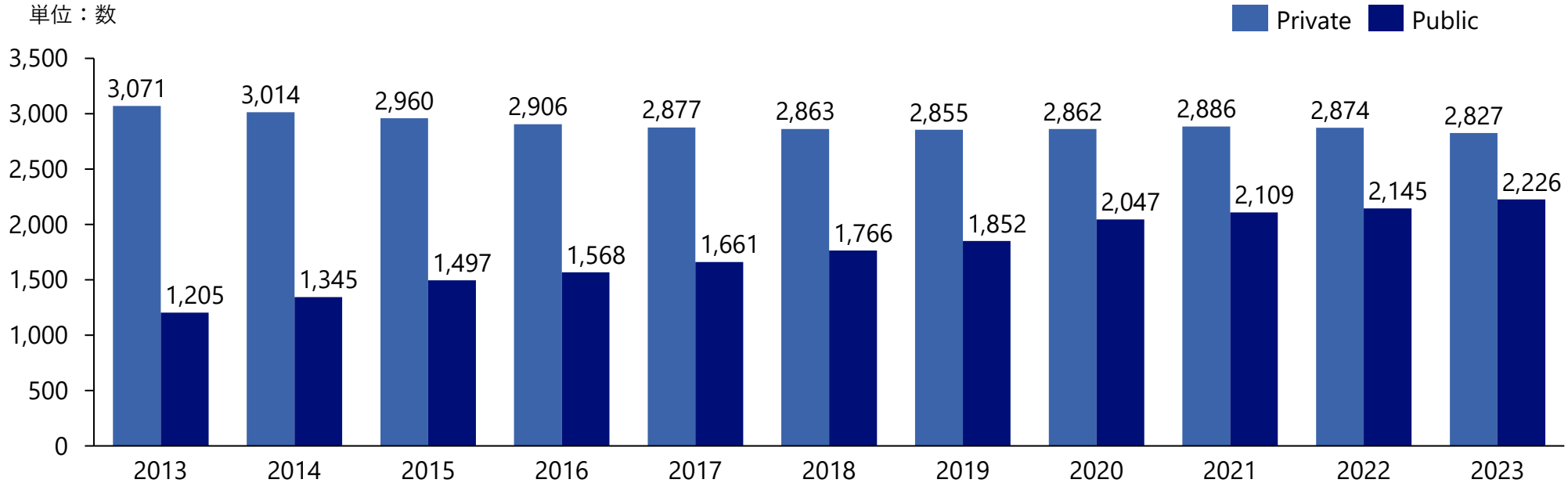
2. 医療インフラとアクセス

2. 医療インフラとアクセス 私立病院と公立病院の数

公立病院数は増加傾向にあり、この10年間で2倍の水準になっている。一方、私立病院は減少傾向にある。両社の数は拮抗しつつある

- 元々、メキシコでは相対的な待ち時間の短さ、専門医へのアクセスの良さ、施設や設備の質の高さなどから、私立病院が好まれてきた模様。
- メキシコ政府は、医療へのアクセスを改善するため全国的な医療施設の拡充に取り組んでおり、公立病院数の増加につながっている。

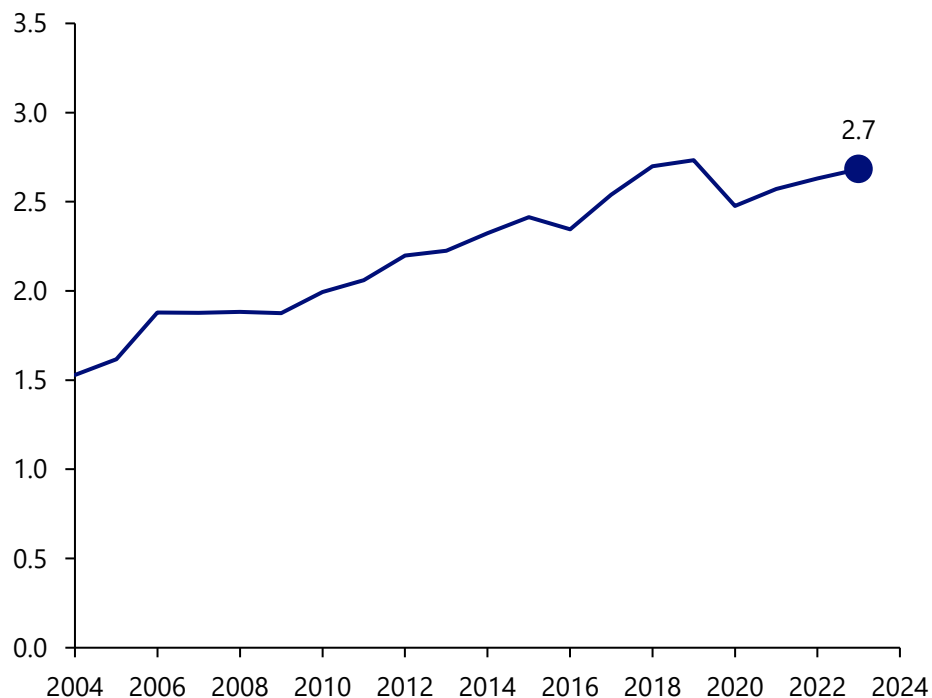
私立・公立病院数の推移（2013年～2023年）



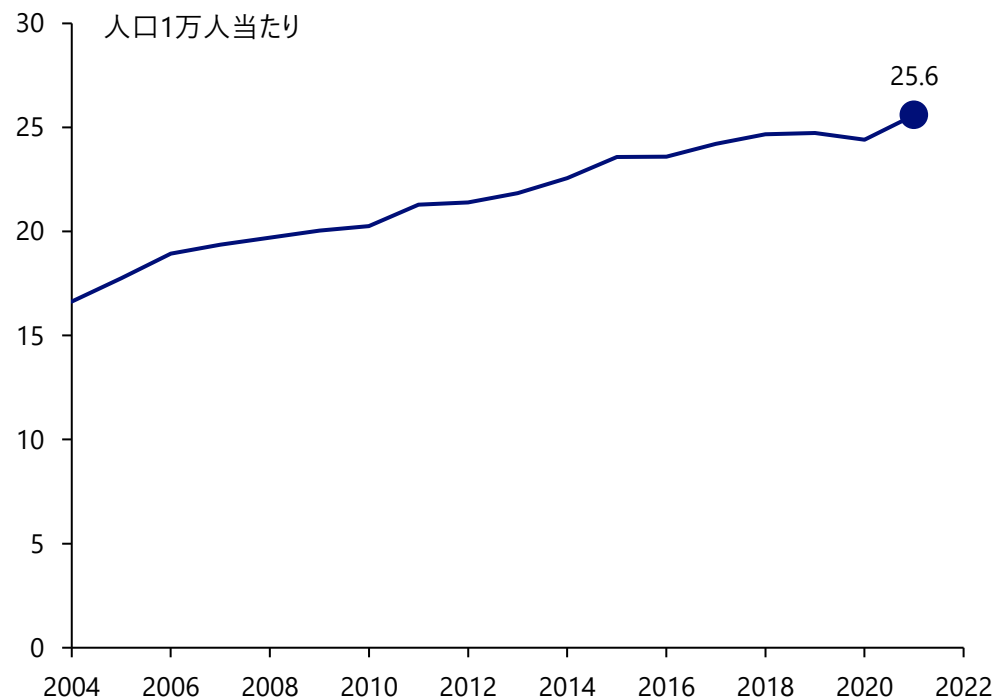
2. 医療インフラとアクセス 医師数

病床数あたり医師数、医師密度ともに、増加傾向にある

病床数あたり医師数* (2004～2023年)



医師密度 (2004年～2021年)



*数字は私立病院のみ

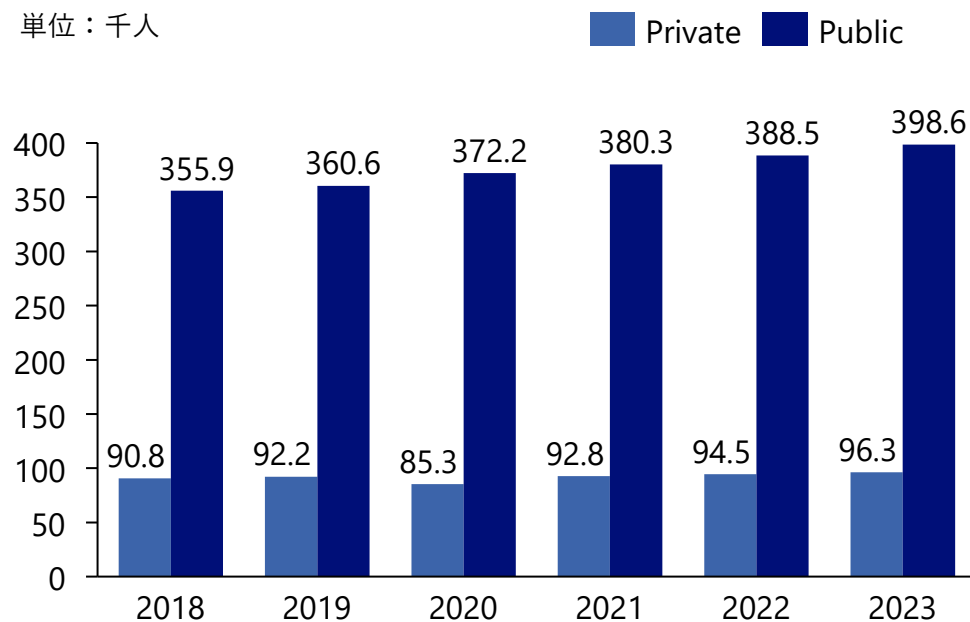
出典:メキシコ国立統計局 (INEGI)、WHO

2. 医療インフラとアクセス 医療スタッフ数、病床数

医療スタッフ数は若干の増加傾向にある。病床数はほぼ横ばい

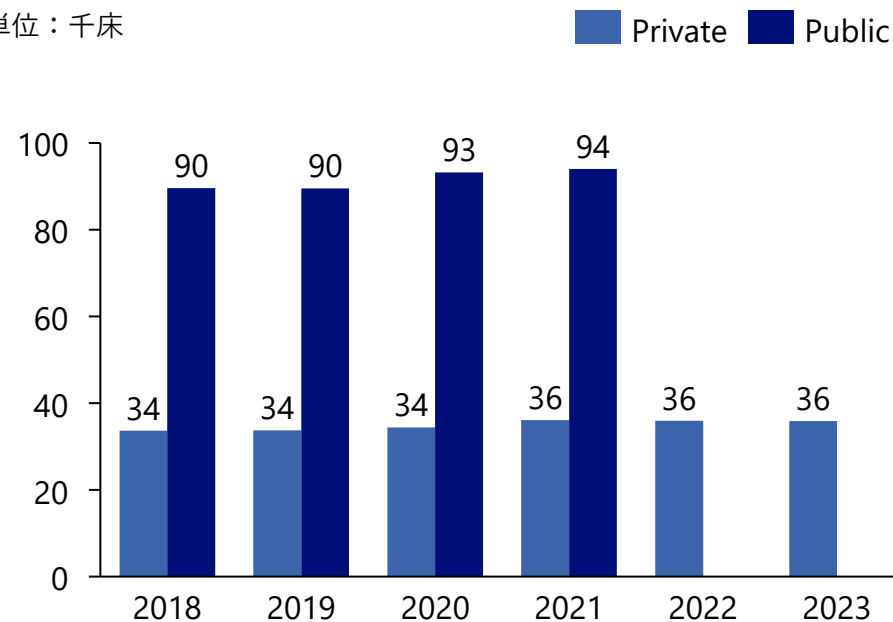
医療スタッフ数の推移（2018年～2023年）

単位：千人



病床数の推移（2018年～2023年）

単位：千床



注：2022年と2023年の公立病院の病床に関するデータは入手できなかった。

出典:INEGI、メキシコ政府

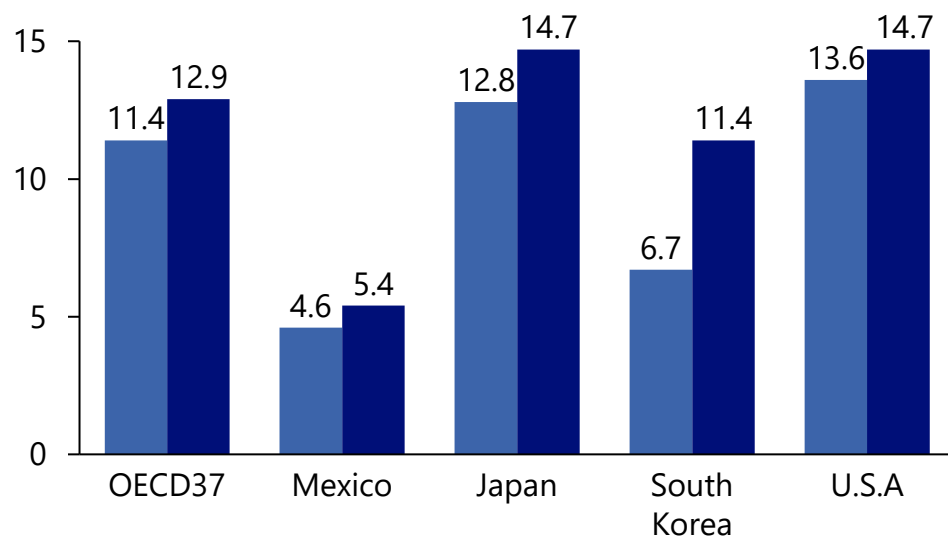
2. 医療インフラとアクセス 医療スタッフ数、病床数

メキシコの医療スタッフ数は増加傾向、病床数は横ばいであるながら、国際比較をすると、いずれも先進国水準からみて顕著に不足している

医療スタッフ数の推移（2011年～2021年）

人口1,000人当たり

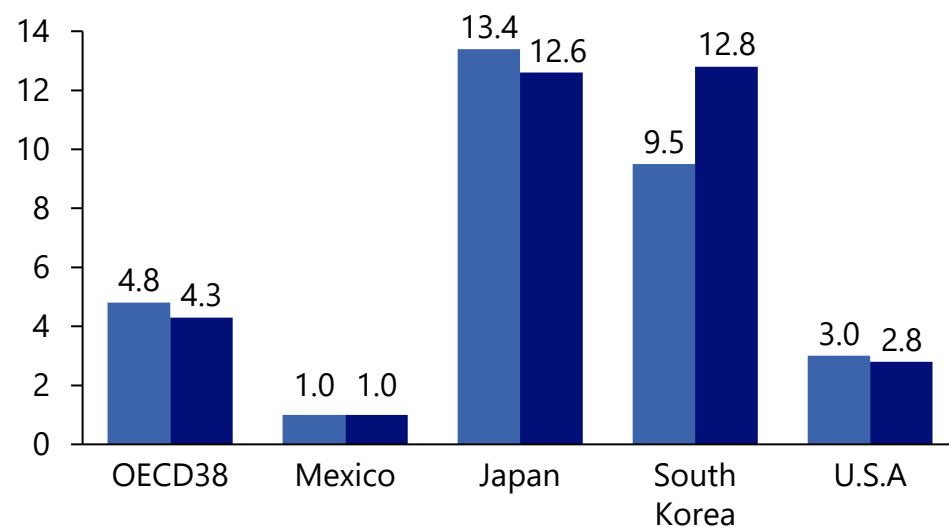
■ 2011 ■ 2021



病床数の推移（2011年～2021年）

人口1,000人当たり

■ 2011 ■ 2021



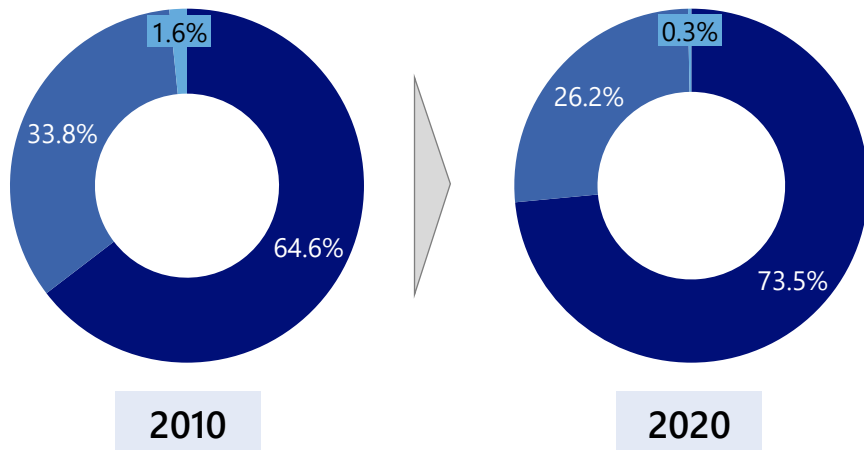
2. 医療インフラとアクセス 医療保険へのアクセス

2010年から2020年にかけて、メキシコでは、IMSSとINSABIにより、保険の加入人口が増加している

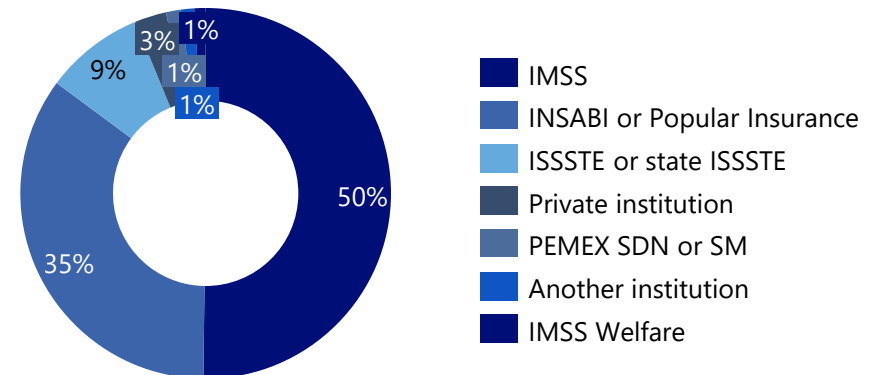
- IMSS (Instituto Mexicano del Seguro Social) : 社会保険庁の公的医療保険で、民間企業で正規雇用されている労働者が加入する義務がある。
- INSABI (IMSS Bienestar) は、社会保険に加入していない人々のための保険。

保健サービス加入人口 (2010~2020年)

■ 加入 ■ 不加入 ■ 不明



医療機関別人口 (2020年)



注：複数の施設で受給資格を持つ個人の場合、合計が100%を超えることがある。

3. 政策とプログラム

3. 政策とプログラム

メキシコ保健省を含む当局は、心疾患や糖尿病などの非感染性疾患対策の様々な政策やプログラムを過去より実施している

関連する政策とプログラム

- 非伝染性疾患予防管理国家委員会が2010年に設立されている。同委員会は、NCDsとその危険因子の予防と管理が役割。
- 同委員会では、予防プログラムをサポートする機器の開発、協力のためのコミュニケーションツールの改善、医療評価のためのNCDレジストリの作成などを行っている。

年	方針/イニシアティブ	担当省庁	目的	詳細
2010	栄養健康全国協定	保健省	健康的な食生活を促進する	<ul style="list-style-type: none">健康的な食事と身体活動を促進するために、複数の部門（保健、教育、農業など）を横断する取り組みを統合することを目的とする。栄養面での健康と肥満対策に取り組むため、10の優先目標を設定した。
2013	過体重、肥満、糖尿病の予防と制御のための国家戦略	保健省	肥満率と関連するNCDを減らす	<ul style="list-style-type: none">健康的な食事と身体活動の促進に重点を置いている。高カロリー食品と砂糖入り飲料の消費削減を目的とした、国民意識向上キャンペーンと食品表示のガイドラインを含む。
2013	砂糖入り飲料への課税	財務省・保健省	肥満と糖尿病と闘うために砂糖の摂取を減らす	<ul style="list-style-type: none">砂糖入り飲料への課税を実施し、砂糖入り飲料の購入と消費の減少につながった。この収益は、NCD予防を目的とした保健プログラムに充てられる。
2014	栄養表示制度	保健省	消費者が購入時に容易に理解し、観察できるように、パッケージ製品に栄養表示を行う。	<ul style="list-style-type: none">パッケージの前面に、以下の栄養素の明確な表示を義務付ける：飽和脂肪、その他の脂肪、総糖質、ナトリウム、カロリー（エネルギー）。

3. 政策とプログラム

近年においても非感染性疾患に対応したプログラムが実施されている。国際機関との連携による取り組みも見られる。

関連する政策とプログラム

年	方針/イニシアティブ	担当省庁	目的	詳細
2015	メキシコ非感染性疾患観測所 (OMENT)	保健省	公共政策の影響評価と測定をサポートする。	<ul style="list-style-type: none"> • 太りすぎ、肥満、糖尿病の予防と制御のための国家戦略 (ENPCSD) の影響を監視するための指標を設定するためのマルチステークホルダー・プラットフォームとして設立された。 • 市民社会や食品業界の関係者も参加している。
2016	国民医療制度改革	保健省	NCD予防のための保健サービスへのアクセスを改善する	<ul style="list-style-type: none"> • NCD予防をプライマリヘルスケアサービスに統合することを目的とし、全国のスクリーニング、診断、治療施設を強化する。
2020	HEARTSイニシアティブ	メキシコ保健事務局、PAHO/WHOの支援、様々な医学会や学術機関の参加	メキシコ全土のプライマリヘルスケアにおいて、高血圧と心血管疾患 (CVD) の予防と管理を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> • 2020年2月18日、一次医療サービスを強化するメキシコの医療制度改革の一環として開始された。 • 医師、看護師、ヘルス・プロモーター、栄養士など、医療チームの役割を再編成し、統合ケアに重点を置く。 • 臨床的エビデンスに基づき、治療アルゴリズムと必須医薬品のコアセットを確立する。 • 運動量を増やし、食生活を改善し、タバコやアルコールの使用を控えるなど、ライフスタイルを変えるための指導を患者に行う。 • 医療チームの初期トレーニングは5つの州で始まった：チアパス、ソノラ、カンペチェ、タバスコ、ユカタンの5州である。
2021-2024	全国がん対策計画	保健省	包括的戦略を通じて、がんの罹患率と死亡率を減少させる	<ul style="list-style-type: none"> • 予防、早期発見、治療、緩和ケアのための具体的な行動について概説している。 • 医療システムを強化し、全国的ながんサービスへのアクセスを改善することを目的としている。

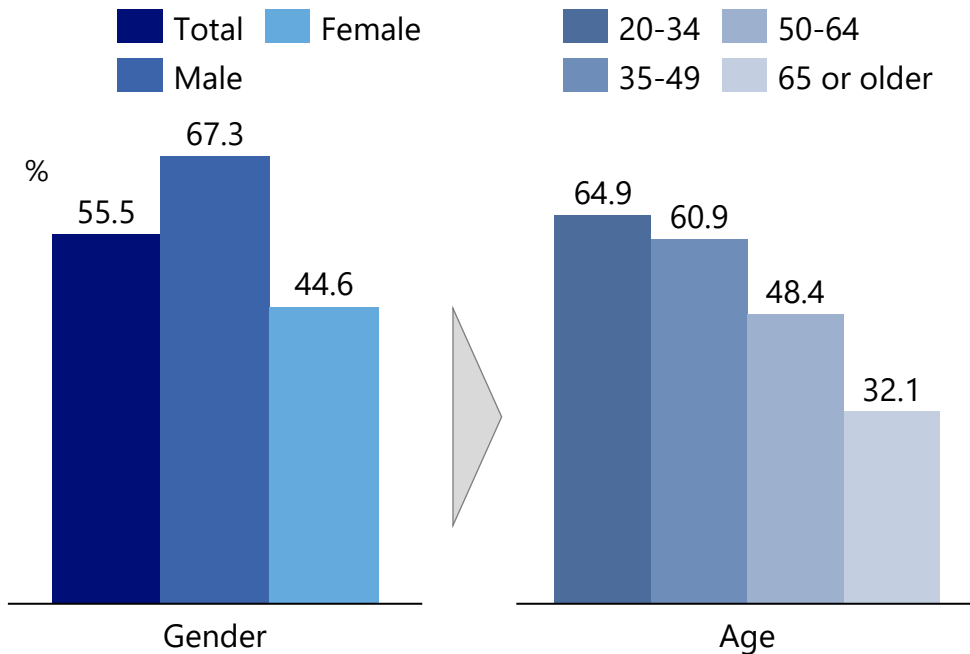
4. 文化的要因

4. 文化的要因

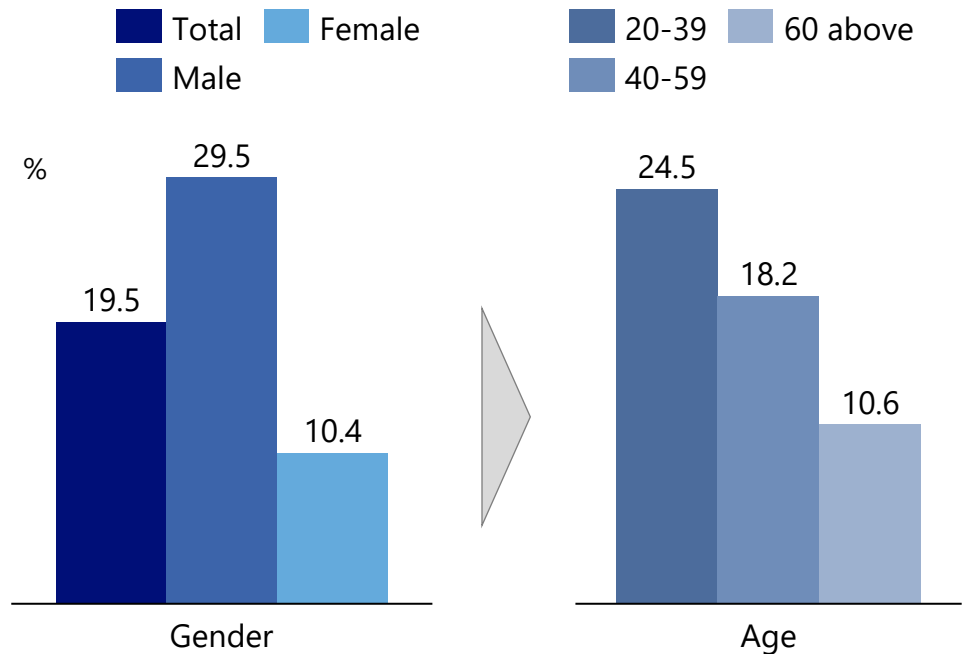
メキシコにおける高血圧や肥満の要因として、アルコールと喫煙の影響があると推察される

- 飲酒は男性の7割近く、喫煙は男性の3割近くが影響下にある。女性は男性と比べると利用率は相対的に低い。
- 年齢層別では、若年層から中高年による利用が特に高い。

20歳以上の成人における飲酒割合（2022年）



20歳以上の成人における喫煙割合（2022年）



注：調査対象者は11,913人である。

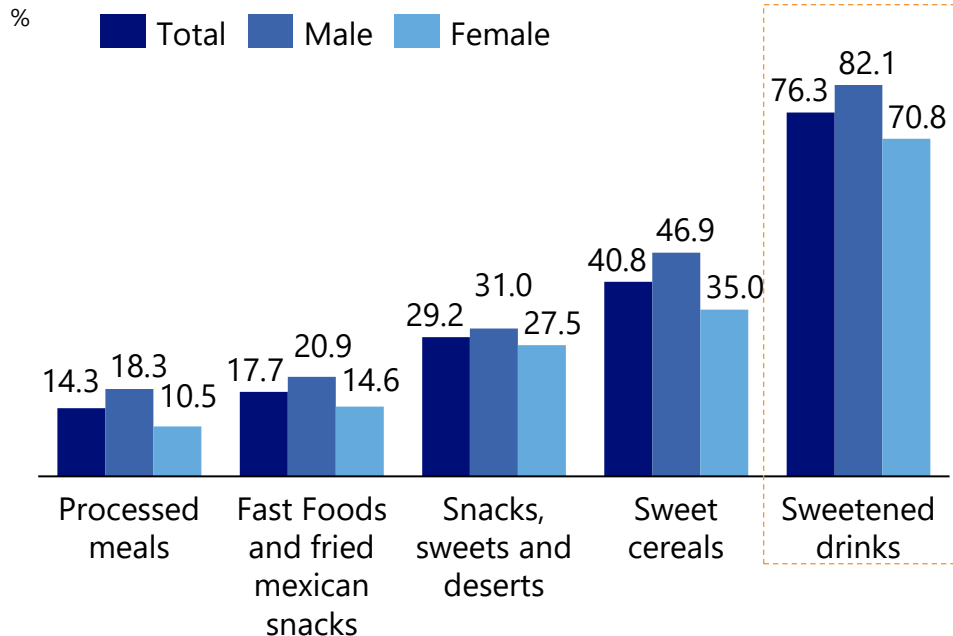
出典:2022年国民健康・栄養調査（ENSANUT）

4. 文化的要因

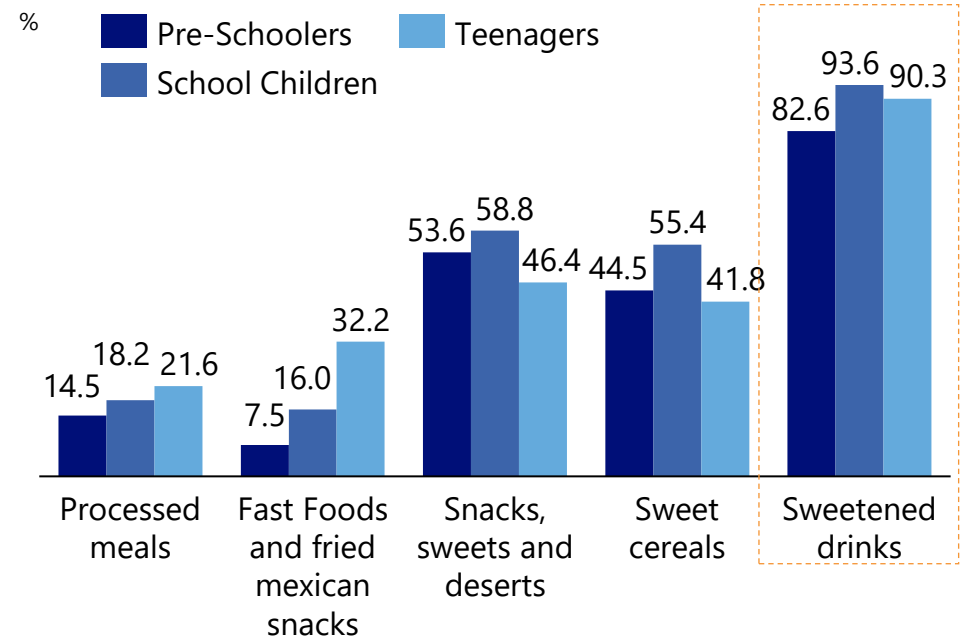
不健康な食品の摂取率の高さは心疾患等につながる可能性がある中、メキシコでは甘い飲料などの不健康な食品の摂取率が成人層及び若年層ともに高い

- メキシコでは、成人の加工食品や砂糖入り飲料の摂取率が高く、肥満、糖尿病、慢性疾患のリスクを高めている。
- 不健康な食品消費は若者の間で著しく高く、栄養状態に悪影響を及ぼし、病気のリスクを高め、健全な発達を妨げている恐れがある。

20歳以上の成人における食品別に見た不健康な食品の摂取率（2022年）



20歳未満の成人における食品別に見た不健康な食品の摂取率（2022年）



注：青少年1472人、成人4181人のサンプルを調査。

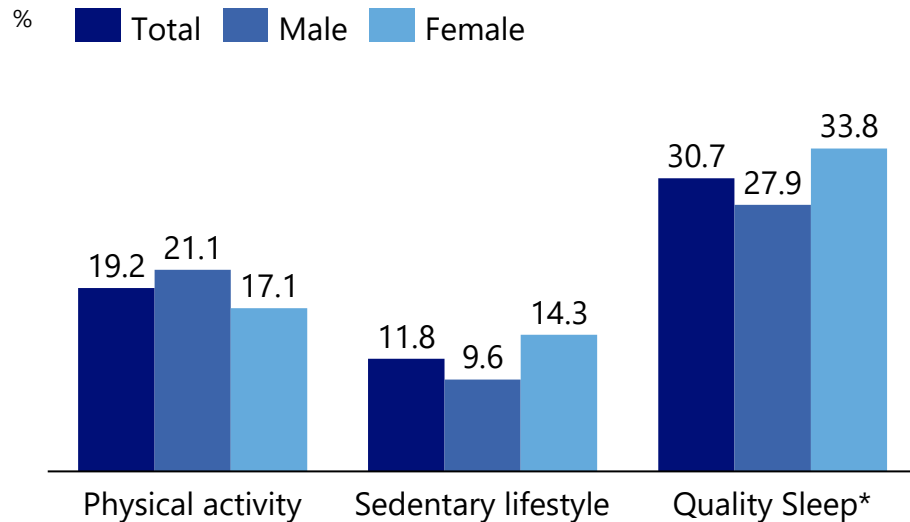
出典:2022年国民健康・栄養調査（ENSANUT）

注: Pre-Schoolers: 1～4歳, School Children: 5～11歳, Teenagers: 12～19歳

4. 文化的要因

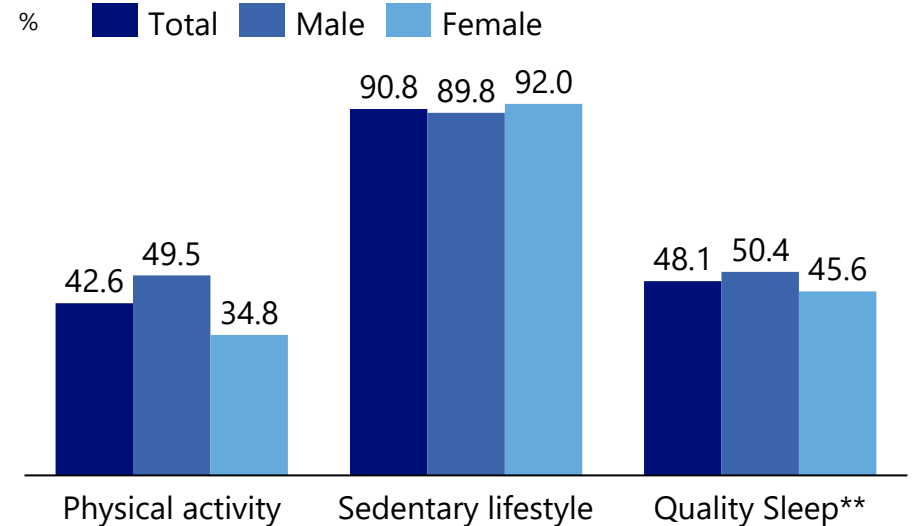
不十分な身体活動や座りがちなライフスタイル、睡眠の不足はリスクファクターであるなか、メキシコでは特に運動習慣の低さがリスクファクターとなっている可能性がある。

成人における健康なライフスタイルの不遵守率
20～64歳（2022年）



- 身体活動：中等度以上の身体活動を週150分行う。
- 座りがちなライフスタイル：1日420分以下座っている
- 質の高い睡眠：7～9時間

若年層における健康なライフスタイルの不遵守率
15～19歳（2022年）



- 身体活動：平均して1日60分の中程度の活発な身体活動を行う。
- 座りがちなライフスタイル：1日2時間以下スクリーンの前で過ごす。
- 質の高い睡眠：8～10時間

注：青少年1070人、成人6579人のサンプルを調査した。24時間運動行動調査には、身体活動、座位行動、睡眠が含まれる。*調査は18～64歳を対象としている。**調査は14～17歳を対象としている。


出典:2022年国民健康・栄養調査（ENSANUT）

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

メキシコには、日系の製薬メーカーとして、第一三共と武田薬品が市場参入し、それぞれ非感染症疾患向けの医薬品を展開している




メキシコに進出している製薬メーカー一覧

国名	会社概要	メキシコでのプレゼンス	市場参入方法	市場参入内容	医療分野
 日本	第一三共	2010年以降	ランバクシー社との提携、子会社設立について	<ul style="list-style-type: none"> 2010年にランバクシーと提携し、ランバクシーの現地プレゼンスと専門知識を活用してメキシコ市場に参入。 高血圧症治療剤オルメサルタンを2012年より現地販売。2024年からはがん対応薬のエンハーツを展開。 2024年に医薬品の開発・販売子会社を設立。 	心血管疾患、ガン
	武田薬品工業	2009年以降	子会社の設立	<ul style="list-style-type: none"> 医療へのアクセスと需要が高まる成長市場で事業を拡大する。 この事業拡大は、北米における同社の事業を強化するものである。 2024年にイノベーション・ケイパビリティ・センターを設立する。 	生活習慣病、腫瘍、泌尿器科疾患、中枢神経系疾患、消化器系疾患など多くの治療分野がある。

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

グローバルな製薬会社は1990年代やそれ以前よりメキシコ市場に参入し、心疾患やガン関連の医薬品等を展開している（1/2）




メキシコに進出している製薬メーカー一覧

国名	会社概要	メキシコでのプレゼンス	市場参入方法	市場参入内容	医療分野
 フランス	サノフィ	1998年以降	買収、子会社設立	<ul style="list-style-type: none"> メキシコの戦略的地位を活用し、ラテンアメリカ全域での事業を強化し、医薬品の円滑な供給を確保するための強固なインフラを整備する。 成長するメキシコ市場へのアクセス、革新的な製品導入のための研究開発の活用 	変形性関節症、糖尿病、心血管疾患、腫瘍学
 ドイツ	バイエル	1994年以降	子会社の設立	<ul style="list-style-type: none"> メキシコの成長する医薬品市場を活用し、製造コスト削減の恩恵を受け、地域の流通能力を強化する。 革新的な医療療法と農産物の開発と製造を支援する75億ペソの投資。 	心臓病学、腫瘍学、婦人科学、眼科学、細胞療法、遺伝子。
 スイス	ノバルティス	1996年以降	子会社の設立	<ul style="list-style-type: none"> 医療ニーズが高まる急成長市場において、革新的医薬品へのアクセスを拡大する。 メキシコにはノバルティスのグローバルサービスセンターがあり、臨床研究に投資している。 研究開発を促進するため、700万ドルを投じて高品質の研究所を設立した。 	腫瘍学、心臓血管、神経学、眼科学、免疫学

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

グローバルな製薬会社は1990年代やそれ以前よりメキシコ市場に参入し、心疾患やガン関連の医薬品等を展開している（2/2）

メキシコに進出している製薬メーカー一覧

国名	会社概要	韓国でのプレゼンス	エントリー方法	エントリー理由	医療分野
 スイス	ロシュ	1963年以降	子会社設立、買収	<ul style="list-style-type: none"> 成長するヘルスケア市場に参入し、慢性疾患の増加に対応する。 臨床試験のために地元の研究能力を活用する。 メキシコの戦略的立地と良好な規制環境も、ラテンアメリカ全域に流通するための理想的なハブとなっている。 	腫瘍学、免疫学、診断学、眼科学、神経学
 米国	メルク	1940年代以降	子会社の設立	<ul style="list-style-type: none"> ラテンアメリカ市場に強固な足場を築き、現地製造の利点を活用して現地市場のニーズに応える。 2022年に研究開発に250万ユーロ、2023年に製造工場拡張に2000万ユーロを投資する。 	腫瘍学、不妊治療、補助神経学、免疫学、成長ホルモン治療
 英国	GSK（グラクソ・スミスクライン）	1997年以降	子会社の設立	<ul style="list-style-type: none"> 多様なヘルスケア製品を提供することで、メキシコ市場での地位を強化する。 良好な規制環境が革新的製品の導入を可能にする 地元の研究開発施設を活用するための大規模な投資。 	呼吸器、ワクチン、腫瘍、一般用医薬品

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

医療機器メーカーとして、日本からはキヤノン、オムロン、日本光電、テルモ、オリンパスが進出。CTスキャナー、血圧モニター、除細動器、カテーテル、内視鏡システムなどを提供している


メキシコに進出している医療機器メーカー一覧

国名	会社概要	提供製品		
 日本	キヤノンメディカルシステムズ	<ul style="list-style-type: none"> CTスキャナー MRI装置 超音波診断装置 	<ul style="list-style-type: none"> X線撮影装置 血管造影装置 核医学ツール 	<ul style="list-style-type: none"> 血管造影システム
	オムロンヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> 血圧モニター ネブライザー 体重計 	<ul style="list-style-type: none"> 温度計 マッサージ機 リストモニター 	<ul style="list-style-type: none"> アームモニター 心電図
	日本光電	<ul style="list-style-type: none"> 除細動器 AED 生体情報モニター 	<ul style="list-style-type: none"> 血液分析装置 SpO2センサー CO2センサー 	<ul style="list-style-type: none"> 温度センサー 使い捨て電極
	テルモ	<ul style="list-style-type: none"> カテーテル ステント ガイドワイヤー 	<ul style="list-style-type: none"> インスリンポンプ インスリンシリンジ 採血用穿刺器具 	<ul style="list-style-type: none"> 止血デバイス 画像システム 診断装置
	オリンパス	<ul style="list-style-type: none"> 内視鏡システム 超音波観測装置 ディスプレイザブル吸引生検針 	<ul style="list-style-type: none"> スコープ インスリンシリンジ 手術用鉗子 	

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

メキシコに進出しているアメリカの医療機器メーカーからは、整形外科用インプラント、手術器具、モニタリングシステム、点滴装置などが提供されている




メキシコに進出している医療機器メーカー一覧

国名	会社概要	提供製品	
 米国	Stryker	<ul style="list-style-type: none"> 整形外科インプラント 手術器具 ニューロテクノロジー製品 脊椎製品 	<ul style="list-style-type: none"> 内視鏡システム 患者用ハンドリング機器 緊急医療機器
	Becton, Dickinson and Company	<ul style="list-style-type: none"> 注射器 輸液療法機器 手術器具 	<ul style="list-style-type: none"> 膀胱容量測定装置 心臓モニタリング 細胞診機器 フィルターと充填針 シーラント
	Masimo	<ul style="list-style-type: none"> ウェアラブル温度センサー ワイヤレスカプノグラフ 指先パルスオキシメーター ルート患者モニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> スケーラブルなバイタルサインモニター 血行動態モニタリングシステム 遠隔患者監視システム
	Intuitive Surgical	<ul style="list-style-type: none"> ダヴィンチ手術システム イオン内腔システム エンドリスト 	<ul style="list-style-type: none"> 直感的なハブ ホタル蛍光イメージングシステム 統合CBCTイメージング

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容

メキシコに進出しているアイルランド企業からは、ペースメーカー等を、オーストラリア企業は消毒ソリューションを提供

メキシコに進出している医療機器メーカー一覧

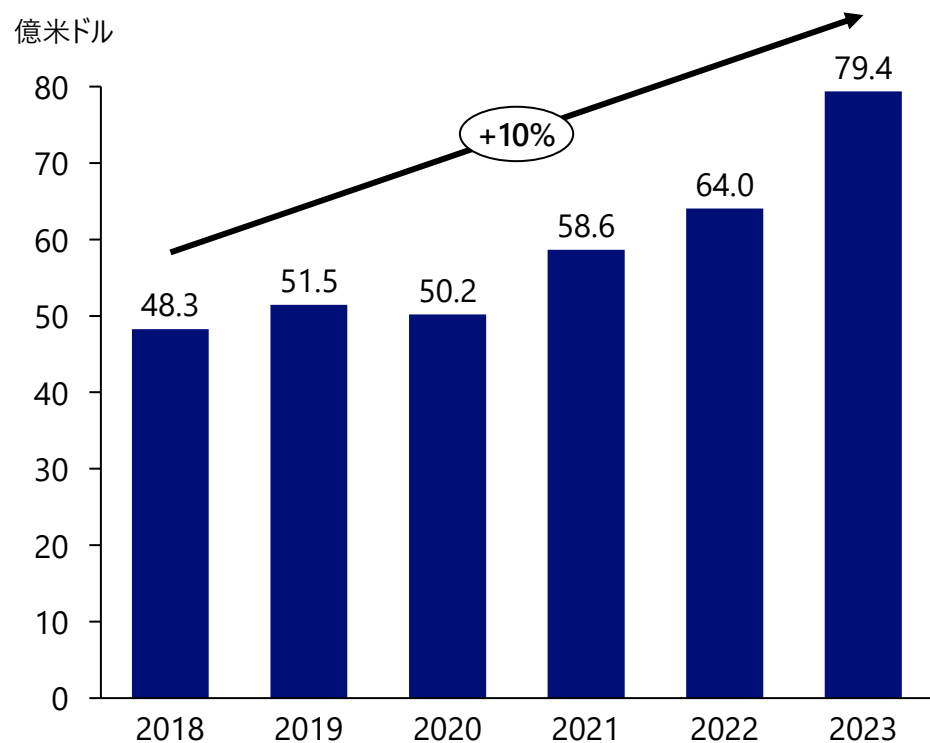
国名	会社概要	提供製品
 アイルランド	Medtronic	<ul style="list-style-type: none"> ペースメーカー、除細動器 インスリンポンプ グルコースモニター 神経調節装置 低侵襲手術器具 大動脈ステントグラフト クライオバルーンカテーテル グルコース・モニタリング・システム 外科用画像システム
 日本	キヤノンメディカルシステムズ	<ul style="list-style-type: none"> CTスキャナー MRI装置 超音波診断装置 X線撮影装置 血管造影装置 核医学ツール 血管造影システム
	オムロンヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> 血圧モニター ネブライザー 体重計 温度計 マッサージ機 リストモニター アームモニター 心電図
 オーストラリア	Nanosonics	<ul style="list-style-type: none"> 超音波プローブ消毒用トروفオン2 トレーサビリティのためのAuditPro 高度な消毒技術のトروفオンEPR 消耗品とアクセサリ

5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容 【ヘルスケア産業の市場規模】

メキシコの医療・ソーシャルサービス市場は10%の成長を遂げ、今後も拡大が続くと予測されている。
また、メキシコの病院に関する市場も伸びることが予想されている

メキシコの医療セクター市場規模

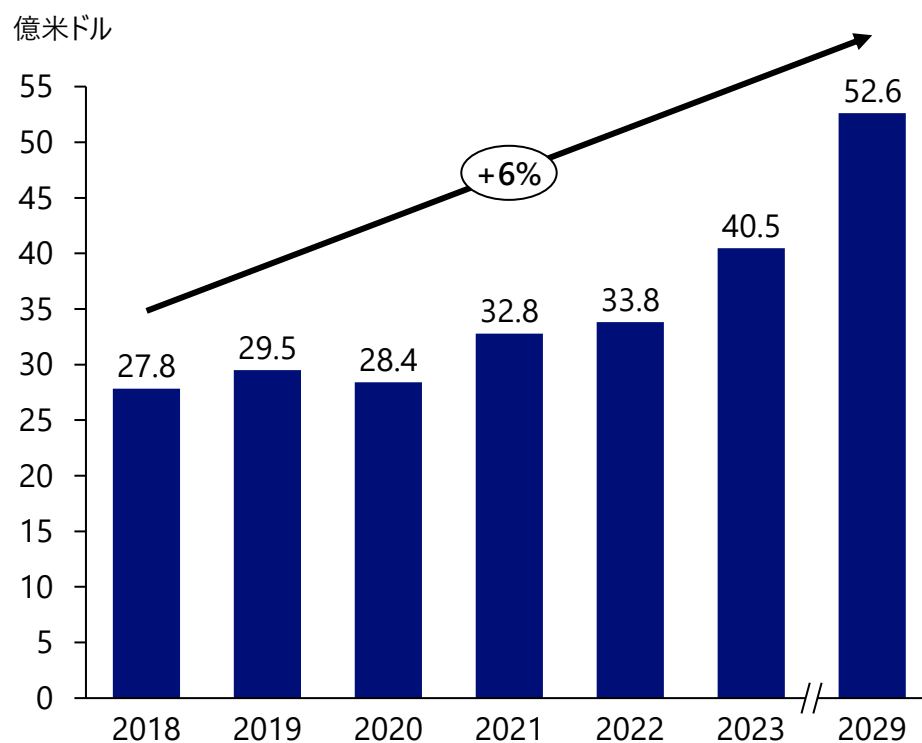
メキシコの医療・ソーシャルサービス市場規模



注：医療・社会サービスには、病院サービス（すなわち、医師の監督下で提供される医療サービス）、その他の医療サービス（すなわち、救急車サービス、居住型医療施設）、社会サービス、および「その他の」医療・社会サービスが含まれる。

出典：ユーロモニター、WTO、Statista

メキシコの病院市場規模



注：病院市場は、入院患者、外来患者、その他の病院サービスから成る。

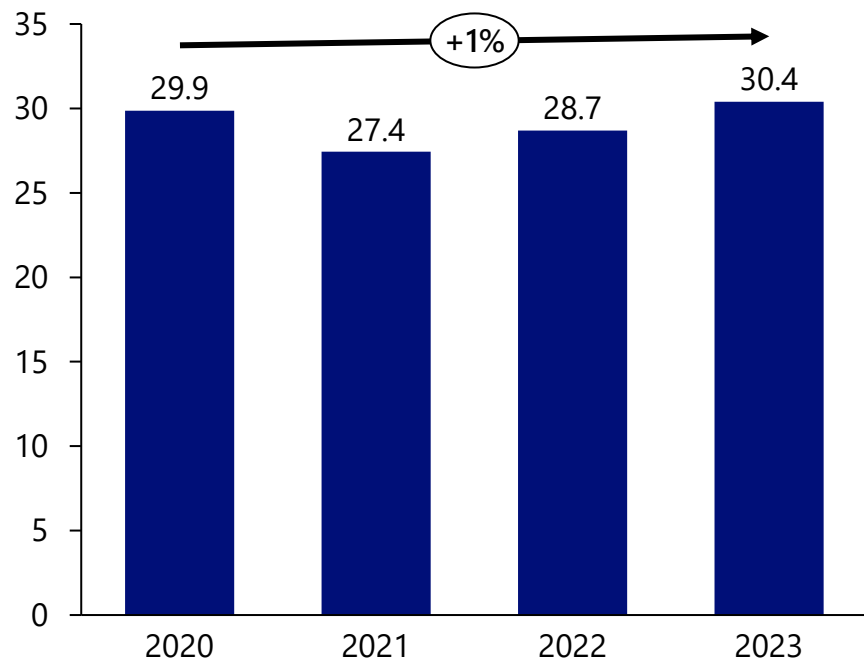
5. 医療分野に参入している国内外の企業及び内容 【ヘルスケア産業の市場規模】

ただし、直近ではメキシコの医療機器市場は2020年から2023年にかけて年平均成長率1%程度で成長し、医薬品市場は同期間にほぼ横ばい

メキシコの医療セクター市場規模

メキシコの医療機器・装置市場規模

億米ドル

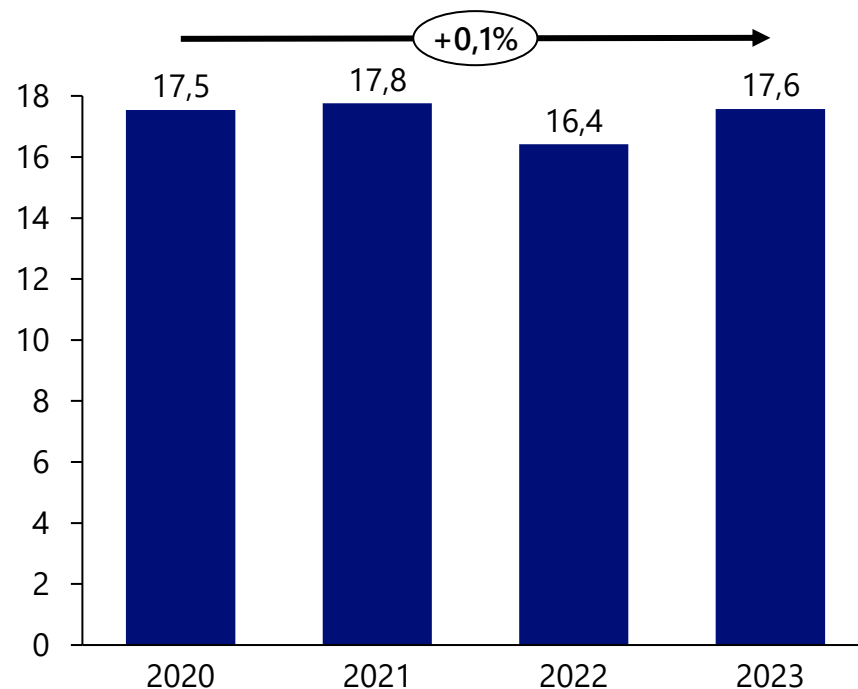


注：メキシコの医療機器、器具、ディスプレイ、歯科用製品市場を含む。

出典：ITA

メキシコの医薬品市場規模

億米ドル



注：数字は医薬品売上高、輸出総額、輸入総額の合計。

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

Share the Next Values!